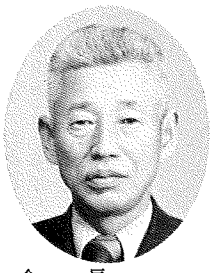
商工にのみや

発行者　二宮町商工会
二宮町二宮1156-4
TEL(0463)71－1082
第17号
編集責任者　脇　忠克

新会長挨拶　地域と共に歩む団体として。



会長　内海龍彦

このたび第二十三回通常総代会において、会員各位のご推挙により、会長に就任いたしました。

もとより浅学非才の私ではありますが、地域唯一の経済団体である商工会長の重責を全うすべく鋭意努力致す所存でございますので、前会長同様ご指導ご鞭撻を賜わりますようお願い申し上げます。

鈴木前会長は三期六年の間、寝食を忘れ、ひたすら地域振興のために貢献され、幾多の業績を残されました。ここに深甚なる敬意を表すものであります。

さて、当町も人口三万人に近づき、都市型の傾向が強まると共に地域社会の要求も多様化して参りました。これらに対応すべく、昨年度二宮町商工会地域ビジョンが策定され長期的な見通しのもとに、全産業の今後あろうべき姿を適格に称え、その将来像が描かれておりますので、この趣旨に添って事業を推進してゆきたいと思っております。

とりわけ、西友ストアー、生協の進出による商店に与える影響は大なるものがあり、駅前商店街を中心に活性化を図るべく再開発、再編成には急を要するものであります。個々の商店についてはそれぞれ力の限界があります。この苦境を克服するため、各々が気持を一ッにして商店街の大同団結を計り、その力を結集すべき時と考える次第であります。又、工業団地、建築廃キ物処理場の問題についてもその解決に力をそそぎ、均衡のとれた地域の発展に寄与致したく願っております。会員の皆様におかれましては、益々競争の激しい、きびしい時代の倒来でありますが、世の中の時流にまかせず、常に自助努力を忘れず、永年のキャリアと実力を大いに発揮され、益々発展されますよう念願する次第であります。

当商工会は地域と共に歩む団体として、消費者とのふれあいを深める事業など数多く実施致したいと存じますので、町御当局を始め、上部団体、並びに関係機関の御指導と会員の方々の惜しみない御協力をお願い申し上げ、会長就任のごあいさつと致します。

第二十三回 通常総代会終る【新役員選出】

昭和五十八年五月二十五日午後二時、二宮町商工会三階ホールに於いて、多数の総代の出席と来賓の列席を賜わり、第二十三回通常総代会が開催された。

先づ、司会者より、出席総代数の報告を行ない杉崎副会長の開会の言葉に続いて鈴木会長より、世界的長期低迷により我が国、又県市町村も財政緊縮状態であり、商工業の取りまく環境変化は著しく、一層会員の協調を密にし健全な運営発展を期したい旨の挨拶があり、議長に添田久次氏を選出し議事に入る。議題は一号議案より九号議案と上程され、議案はすべて満場一致原案通り可決承認された。

◎役員改選について　商工会運営規約に基づき、選考委員会の互選により会長以下各役員候補者を選び総代会で承認された。尚、新しい役員は別表の通りです。

◎優良小売店舗表彰　総会に花を添え優良小売店舗の表彰が行なわれ、七店舗が表彰された。この表彰は、過去一年間に会員の中より改装又（　）新規オープンされた特に勝れた店舗の表彰である。

◎感謝状贈呈　新会長の内海龍彦氏より退任された前会長鈴木平八郎様、副会長杉崎武男様、松木弁太郎様と理事六名に対し厚く感謝の意を表わし、感謝状と記念品が贈呈された。

松木副会長の閉会の辞をもって式次第に基づきすべての日程を無事終了。

【新役員紹介】

会長	内海龍彦	72－0022	
副会長	大橋芳雄	71－0560	
〃	脇　忠克	71－0376	
理事	小清水銀蔵	(0465) 43－0622	
〃	長谷川好里	71－0021	
〃	添田雄右	71－0047	
〃	足立隆市	71－2225	
〃	松本一夫	71－2211	
〃	和田幸雄	71－0040	
〃	松本長司	71－0346	
理事	石田和夫	71－0357	
〃	内田三千義	71－0912	
〃	鈴木新王	72－0201	
〃	杉崎喜代治	71－1311	
〃	林　勇太郎	71－0261	
〃	関　輝夫	71－0830	
〃	赤星　操	71－0368	
〃	野谷寿男	72－0004	
〃	宮戸清	73－0298	
〃	橋川文雄	71－0337	
理事	水島　孝	71－1993	
〃	二見泰弘	71－0340	
〃	露木昭治	71－2241	
〃	脇　環	71－0359	
〃	原　輝夫	71－0102	
〃	善波ち江子	71－0356	
〃	田中宗男	71－1251	
〃	内山　章	71－8271	
監査	杉崎孝和	71－0233	
〃	脇　慎一郎	71－0927	

大きな業績を残されて

＝鈴木会長退任＝

去る五月二十五日に開催された第二十三回通常総代会に於いて三期六年間会長を務められた前会長の鈴木平八郎氏が、任期満了のため皆様から実行力のあるお人柄と惜しまれながら、勇退された。

昭和五十二年に会長に就任されて以来、この間いろ〳〵な業績を残されました。会長在任中、強力なリーダーシップを発揮され、会員と一丸となって事業活動が行なわれました。

◎昭和五十四年十二月、県下商工会館建設ムードの中、組織運営、事業面を効果的に実施するためと会員の念願であった二宮町商工会館を建設された。

◎大型店進出に対しては、商業活動調整委員会を設け、商業者、一般町民代表、行政との間を英断をもって対処され、大型店出店後もビジョン策定委員会を編成し、二宮町の今後の商業振興に指針を示された。

◎準工業地、産業廃棄物処理場の研究、商工会婦人部創設、講演会等、積極的に推進されました。

尚、現在の通りの構成は昭和十五年一月の二宮大火後である。大正から昭和に入り都会より新鮮な食物、きれいな空気、海水浴等求め療養、保養の地と注目があった為、私達の先代の店主、店員達で二宮振興会を結成し、貸家、別荘の斡旋、食品の納入等を通しての交流により文化を吸収し仲間の知識の向上及び、店舗等の創造の勉強をしたと云う。

私達も先代に負けないよう活気あふれる、新時代にあう魅力ある店舗を創造し二宮町の老舗通り、専門店通りとして安心してお買物が出来る商店会・街を創り出す決意を新たにしております。

新時代の商店街づくりを

北口商店会
足立隆市

商店街の流れが変化したり、大型店、生協等の出店により、我々個店に対します影響は非常に大であります。それは二宮町商工会で行なった大型店出店後の影響度調査によりましても明白であります。

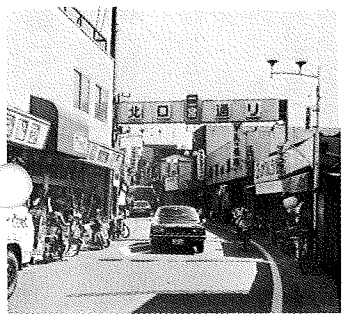
このような状況の中で、今後二宮町の個店としての商店経営は深刻度を増す一方です。

一般消費者のニーズにあった、しかも愛される個々のお店にする為には、個店の努力はもとより、商店街をあげて取り組む必要性を再認識しております。

商店会活動はやゝもすれば役員まかせになりがちです。団結を強め、商店街活性化のための投資もしなければなりません。

一方北口通りの交通渋滞ぶりは、頭の痛い問題です。安全で快適にお買物をして載きたいと思う我々商店の意図とはかけ離れているのが現状です。しかし手を拱いている訳けには行きません。今年度は老朽化したアーチを取外し大型街路灯を新設する予定です。

ひなびた街並みと人情味豊かなこの商店街が好きだと言う方もありますので、消費者の希望に添うよう研究し、新時代の商店街づくりに心掛け、前向きの姿勢で進みたいと存じます。

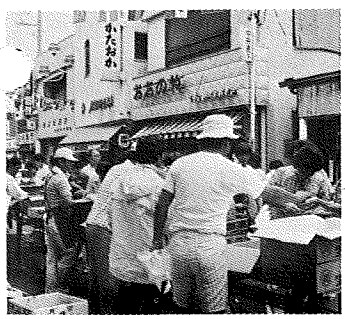


先代にまけない商店街に

中央通り商店会
和田幸雄

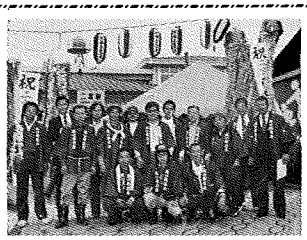
二宮町の皆様には、中央通り各店はもちろん毎月第二土曜日に開催の寄る市（直売・催し）にお引立を賜わり厚く感謝申し上げます。

当中央通りは東海道と旧秦野県道との接続の位置にあります。古くは、二宮町の商店会・街の形成は、魚による市場、近在からの穀物、野菜の集荷による市場、製造所、穀物問屋（二宮にて相場取引の後各地の運搬）の出現と歳の市の開催にあると云われ、その関係等で私達中央通りと駅を中心に現在でも各業種店舗、花街、銀行、医院、電話局、郵便局又、大字二宮の扱い所集会場と、又、各所に講中がある海上稲荷等が形成された中に二宮の銀座的活動があったと云う。



南口駅前商店会発足一年

南口駅前商店会
高橋舜三



南口駅前広場周辺店舗を集結させて、商店会を造ってはいかがと言うお声がかねてより商工会や二宮町の各商店会々長よりありました。その中で、南口商店会発足に対し各店主の気運が高まり、半年の準備段階を経て昨年八月に商工会館にて、町長・商工会長様等御臨席のもとに盛大に発会致す事ができました。

該当する店は三十五店舗程ありますが、参加店舗は二十三店舗で南口商店会としては、未加入商店の加入促進を行なっている現在です。只、地域的にも割合広範囲で且つ業種的にもばらばらですので、隣接する栄通りや中央通り商店街の様な商業的活動は、なかなか難しく、親睦的集まりが現状です。しかし自由参加で集まった店の集団だけに、友好的・好意的な店が多く、今後、消費者サービスと組織力強化の研究を重ね、希望をもって進みたいと存じます。

青年部主催

"第二回ふれあい広場" 五千人がふれあう

青年部主催の第二回ふれあい広場が、九月四日(日)社会福祉センター前駐車場で開催された。

当日は、残暑がきびしく、五千人近くの人で埋まった会場は、熱気でムンムン。

かき氷や、ミニSLの前には、順番を待つチビッコで長蛇の列となった。

また、アトラクション会場ではおめあての、ウルトラマンショーが始まると、歓声が広場いっぱいに広がった。

町の趣味の会の方々に出店していただいた買物コーナーには、手作りの品が並び、商店会コーナーは、各会のアイデアに富んだ趣向で人気をよんだ。

多くの人の心に、確かな絆を残したふれあい広場となった。

過日二宮町商工会婦人部第三回定時総会には、多数の部員出席のもと無事終了する事ができました。

これもひとえに、皆様方のご協力の賜物と厚く感謝致す次第です。

任期満了による役員改選がございまして、微力な私ですが、もう一期大役をお引受けする事となりました。

婦人部長
善波ち江子

又新副部長に大橋さん、鈴木さんをお迎えでき、本当に心強く思います。

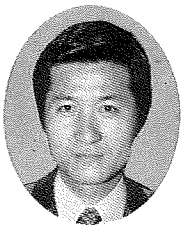
本年度も、十月六日の鎌倉史跡めぐり他幾つかの事業があります。

部員の皆様には、積極的ご参加願う一方、皆さまのご指導ご協力をお願い申し上げます。

私共は、経営知識と教養を深めて、心通う婦人部にと考えております。

若い力と情熱で地域振興に励む

商工会員の皆様、このたび商工会青年部総会におきまして、青年部長の大任を仰せつかることになりました二見でございます。



青年部長
二見泰弘

商工会青年部も昨年創部十五周年を迎え、盛大に記念事業を開催致しました。これもひとえに商工会員の皆様に長い間御指導、御援助をいただいた賜物と思います。

大変ありがとうございました。

私達青年部は、若い力と情熱と勇気ある行動力をもって、二宮町商工経営の後継者として、消費者のみなさんへのサービスを忘れることなく、商工業の振興と育成に努めます。

また地域商工業、地域社会発展の為、全部員一丸となってよりよい青年部活動、充実した青年部活動をめざす所存です。

一方、他団体との連係を保ちながら、地域内の住民のみなさんに密着し連帯を強め、地域の活性化に寄与していかなければならないと思います。

経営知識と教養を深め心通う婦人部に

まだまだ暑い日が続いていますが、会員の皆様にはお元気でお過ごしの事と思います。

かあちゃんがんばってます！

婦人部

大杉屋酒店 草間静子さん

「商売大好きなんです」と明るく話す顔はとても生き生きとして、気さくな人柄が伺える。

新潟の酒屋に生まれ育ったのが因果となり主婦の傍ら何か商売をしたくて十年も前当時の百合ヶ丘にあまりお店がなかった頃、ぽつんとタバコ屋を始めたのがきっかけで現在の酒屋まで発展したのだそうです。

商売においては、時代の先取り商品の品揃えに注意し、常に前向きの姿勢でいることを心がけ、そして何よりも人の役に立ち、喜んでもらえるお店でいたいと語る。

そして皆が潤えば自分も潤ってくるのだというお客様と商売との一体感を教えられた。

村の鎮守様にあった大杉のように夢が育ちますように……。

ニュー・パワー

青年部

㈲井上電器商会 井上義秋さん

店のドアがあくと、「いらっしゃいませ」と若い女性の声がかかる。無人音声発生装置がお客の出入をキャッチして、あいさつしてくれるのだが、ハイテクノロジーを先取りして、販売戦略をたてている井上電器さんらしい趣向だ。

店主井上義秋さんは、昭和四十四年独立して一色に店をかまえた「独立して一、二年は生きたここちしもなかったですよ」と言う。

また、井上さんは腰に無線機をつけ、常に迅速な顧客サービスに努めている。

今年になって中里の県道ぞいにパソコンショップを出した。この店は、ニューメディアに総称される新しい消費の動きに対応した、興味あふれる店づくりがなされている。

一方現役の青年部員である井上さんは「青年部活動を通して多くの同志と知りあえたが、より一層の団結と組織力アップを図らなければ」と。

＝町内統一の販売活動を望む＝
消費生活研究会との懇談会開催

商工会では、去る八月十日(水)商工会館会議室において、二宮消費生活研究会(会長小沢富子、会員七十二名)との懇談会を開催した。

消費生活研究会は、暮らしを考える消費者の集りで、生活に密着した問題を、活発に研究している。

懇談会は、毎年催されており今年で六回を数える。

今回は、内海商工会長はじめ副会長、正副青年部長及び栄通り、中央通りの各商店会長が出席した。

席上、商工会長は、皆さんの忌憚のない御意見を拝聴したいと述べられ、出席した二十名の研究会員さんと、活発な意見交換がなされた。

研究会側は、特に二宮の各々の商店会側の連係のなさを指摘し、二宮全町で統一された地域スタンプの発行やそれに伴う二宮町商店会連合会の結成、組織活動化を望む意見を出した。

また、商店の接客、商売の仕方についても、一層研究してほしいとの要望があり、出席者一同研究会員さんの意見を謙虚に受けとめた。

商工貯蓄共済を知ってますか。
商売繁栄貯蓄共済

冷やかしの喜び！

貯蓄共済は、貯蓄・融資・保険がセットされた商工会の制度です。

国民金融公庫の融資限度が引上げになりました。!!

国金だより

普通貸付
千八百万円 → 二千百万円

特定設備資金貸付
二千七百万円 → 三千万円

特定設備とは取扱商品を増やしたり、変更することに伴う設備、大型店進出などに伴う店舗移転、又は公害のおそれがあるので工場を移転する場合にご利用いただけます。

お問合せは、二宮町商工会(七一―一〇八二)又は国民金融公庫小田原支店相談係(〇四六五―二三―三一七五)まで。

●新入会員報告●
(昭和58年1月～8月)

コーヒーパブ華	岩上昭一郎	米穀販売	山西五九
中里七二二―一	飲食業	三喜建設㈱	高宮　松蔵
橘川治具研究所	橘川　平八	富士見が丘二―八―八	土木工事業
一色一一八五―四	治具製作	橋本土建	橋本　義昭
根本研磨工業所	根本　長治	二宮一三七四―五	鳶・土建業
富士見が丘二―二五―二	研磨業	武井表具店	武井　保和
星崎米店	星崎智恵子	富士見が丘二―二四―五	内装工事業
		サロンド笑(ゲラ)	大久保久司
		二宮二二二	美容業

共済も色々あります。こんな使いわけをどうぞ!!

	中小企業倒産防止共済	小規模企業共済	県民共済	商工貯蓄共済
こんな方にお推めします。	取引先企業がもしも倒産したなら売掛金債権の回収が困難になるでしょう。 その時、納付済掛金に応じて、無担保、無保証で融資いたします。	事業をやめたり、役員を退職したりしても、何の保証もない事業主さん方のため、第一線を退いた時の事業主さんの退職金制度です。 掛金も共済金も税法上の優遇措置があり節税にもってこいです。	不慮の事故、特に交通事故による死亡又は入院治療の保証が、厚くなっている制度です。 また掛捨ての制度ですが、毎年の決算結果による剰余金が積立てられ還元されます。	保証も受けたいが貯金もしたい。そんな要求がミックスされています。 従いまして、掛金の一部が保険のために使われ、残りは貯蓄にまわっているわけです。 その上掛金に応じて事業資金や生活資金の融資もうけられます。